■ 目標値未達成の要因について

(1)

法人名 公益財団法力	、大阪府都市整備推進センター
-------------------	----------------

成果測定指標	単位	R6年度目標値	R6年度実績値	目標値との差	
市町村職員技術研修の受講者数	人	375	339	△ 36	

未達成の要因					要因分析(要因と考える根拠)					
1	設定したことにの減少が進む	加えて、年々市町	「村の職員 の研修を	製や財源 受講できる	たことから年間 R6年度の受 時間がない」、 所属)、土木	当初計画していた10で11回の研修を実が で11回の研修を実が 受講者数減少を踏ま 「会場が遠い」等の理 事務所等での開催を 様な研修メニューの	他した。 え、市町村に B由でWEBに E望む意見がS	アンケート調査を実施 よる開催を望む意見 9 件寄せられた。	回したと が 2	ところ「受講できる
	関連項目名	受講者数	単位	人	R6当初想定值	375	R6実績値	339	差	△ 36

要因分析を踏まえた今後の対応

受講しやすい環境づくりとして、5回開催する従来型の研修についてはWEBを導入するとともに、大阪府の7土木事務所に出向き、地域維持管理連携プラットフォームにおける勉強会で市町村職員の専門知識習得を図る。

この取り組みにより、技術力強化がより必要な小さな自治体も参加しやすくなり市町村全体の技術力向上が期待できる。